

おおてみち

第124号

令和5年(2023年)7月1日
滋賀県立安土城考古博物館

第68回企画展

発掘された 近江Ⅲ

信長・光秀・秀吉・家康の城



安土山城
城内土の桐彫刻金具
(滋賀県産)

坂本城 井戸に設置された土器瓦
(大津市埋蔵文化財調査センター蔵)

水口岡山城
大津城から運ばれてきた瓦
(甲賀市教育委員会蔵)



彦根城 天守

安土城 大手道

大津城 金箔桐文軒丸瓦
(大津市埋蔵文化財調査センター蔵)

膳所城之岡 (滋賀県立図書館蔵)

近江風土記の丘

滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

令和5年7月22日(土)～9月18日(月・祝)

開館時間 午前9時～午後5時 ※ただし、入館は午後4時30分まで

休館日 月曜日 ※ただし、8月14日(月)は開館

入館料 大人600円(480円)/高大生360円(290円)

※小中生・県内高齢者・障害のある方は無料。※()は20人以上の団体料金です。

信長の館との共通券 大人980円/高大生540円

※状況によりマスク着用のご協力をお願いします。発熱・かぜ症状のある方は来館をお断りしております。

発掘された近江皿

信長・光秀・秀吉・家康の城

会期 7月22日(土)～9月18日(月・祝)
会場 企画展示室

滋賀県(近江国)には、天下人となる織田信長、明智(惟任)光秀、羽柴(豊臣)秀吉、徳川家康が自らの居城として、あるいは天下を治めるために築かせた城があります。これらの城は、その後日本各地に築かれる城に大きな影響をおよぼします。

本展では、近江に築かれた天下人の城の特徴や意義を、発掘調査で出土した資料やパネルで紹介いたします。

【主な展示資料】

- 安土城跡出土資料(滋賀県蔵)
- 安土城下町遺跡出土資料(近江八幡市蔵)
- 大溝城遺跡出土資料(高島市教育委員会蔵)
- 坂本城跡出土資料(大津市埋蔵文化財調査センター蔵)
- 長浜町遺跡出土資料(長浜市蔵)
- 八幡山城遺跡出土資料(近江八幡市蔵)
- 水口岡山城跡出土資料(甲賀市教育委員会蔵)
- 大津城遺跡出土資料(大津市埋蔵文化財調査センター蔵)
- 佐和山城跡出土資料(滋賀県蔵、彦根市蔵)
- 膳所城遺跡出土資料(滋賀県蔵)
- 膳所城下町遺跡出土資料(滋賀県蔵)
- 彦根城跡出土資料(彦根市蔵)
- 永原御殿跡出土資料(野洲市教育委員会蔵) など

〈企画展関連講座〉

7月22日(土)

「信長と安土城」

講師 木戸雅寿氏(滋賀県)

7月29日(土)

「秀吉と水口岡山城」

講師 小谷徳彦氏(甲賀市教育委員会歴史文化財課)

9月9日(土)

「光秀と坂本城」

講師 西中久典氏(大津市市民部文化財保護課)

9月16日(土)

「家康と永原御殿」

講師 福永清治氏(野洲市教育委員会文化財保護課)

会場 当館セミナールーム

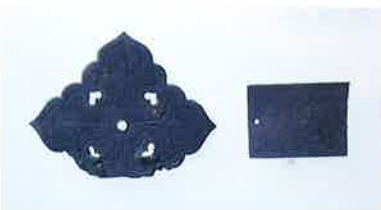
定員 100名(往復はがきによる事前申込)

参加費 300円

*事情により行事内容や日時が変更になることがあります。最新の情報は当館ホームページでご確認下さい。



膳所城 出土陶磁器 (滋賀県蔵)



安土城 飾金具 (滋賀県蔵)



安土城 金箔軒丸瓦 (滋賀県蔵)



水口岡山城 揚羽蝶文鬼瓦 (甲賀市教育委員会蔵)



長浜町遺跡 青花、土師器皿の出土状況 (長浜市提供)



八幡山城 金箔軒丸瓦、金箔軒平瓦 (近江八幡市蔵)



坂本城 軒丸瓦、軒平瓦 (大津市埋蔵文化財調査センター蔵)



永原御殿跡 (野洲市教育委員会提供)

収蔵資料紹介

黒田長山四号墳出土の短甲

横剗板鉾留短甲 二領

時代 古墳時代中期

鉄製 当館所蔵

長浜市余呉町・木之本町に所在する黒田長山古墳群は、近江と越前を結ぶ北国街道を見下ろす丘陵上に造られた古墳時代中期後半（五世紀後半頃）の古墳群です。昭和五二年・五三年に二一基の古墳が発掘調査されました。今回紹介する鉄製短甲が出土した四号墳は、墳丘に葺石をもつ直径一八メートル、高さ三・三メートルほどの円墳でした。墳丘中央で木棺直葬した未盗掘の埋葬施設二基が検出されました。副葬品は、南棺では鉄製短甲一領、鉄刀三点、鉄鏃一〇〇点以上、北棺では棺内に鉄製短甲一領、鉄剣四点、鉄刀一点、鉄鏃四六点以上、鉄斧一点、棺外に鉄鏃二点など数多くの遺物が良好な状態で残されていました。南棺、北棺ともに副葬品の多くが武器・武器であることから、被葬者は武人的性格の人物と考えられます。

古墳時代の甲冑は、三角形や長方形などの鉄板を組合せて作られており、板同士の接合には革ひもや鉄製の鉾が使われています。滋賀県出土の古墳時代の鉄製甲冑は、黒田長山四号墳出土のものを含めて一八例が知られています。そのうちの古墳時代前期の雪野山古墳や瓢箪山古墳の甲冑と、中期の新開一号墳出土の短甲の一部は革を使って鉄の板を綴じる古い形式の甲冑です。黒田

長山古墳の短甲はともに、横剗板鉾留短甲と呼ばれるもので、細長い鉄の板を横長に組合せ、鉄製の鉾で板を固定する古墳時代中期中頃に海外から新しくもたらされた技術で作られています。この時代、日本は大陸から進んだ技術を取り入れ、短甲にみられる金属加工だけでなく、農業や養蚕や織物など様々な分野で技術革新が進みました。

第一常設展示室では、古い技術で作られた新開一号墳の三角板革綴短甲（レプリカ）と黒田長山四号墳の短甲が展示されています。二つの短甲を見比べて、古墳時代の技術革新に想いをはせてはいかがでしょうか。



黒田長山四号墳出土の短甲

史跡 大中の湖南遺跡

大中の湖南遺跡は近江風土記の丘を構成する史跡の一つです。遺跡は近江八幡市安土町大中に位置し、旧大中の湖と小中の湖・西の湖とを区切る砂州上に広がる、今から約二二〇〇年前の弥生時代中期の農耕集落です。

大中の湖南遺跡は、県内最大の面積を誇った内湖である大中の湖の干拓に伴い発見され、滋賀県教育委員会が、昭和三九年（一九六四）から三年間にわたり発掘調査を行いました。発掘調査の結果、掘立柱建物と推定される住居域、方形周溝墓と推定される墓域、大区画に区切られた水田跡などが検出されました。また、農具を中心とする多量の木製品も出土しました。大中の湖南遺跡の調査成果は、稲作を主とした弥生時代中期の農耕集落の生活の様相を明らかとした遺跡として、また、全国に先駆けて多くの木製品を出土した遺跡として、昭和四八年（一九七三）には国の史跡に指定され、遺跡は現地保存されています。

安土城考古博物館第一常設展示室の弥生時代コーナーでは、大中の湖南遺跡の出土遺物や弥生時代の遺跡の様子を復元した模型などを用いて、当時の集落での一年間の生活や自然環境などを体感できるよう工夫されています。



模型：大中の湖南遺跡の復元

夏休み期間中は月曜日休館です。(8月14日(月)は開館)

第68回企画展
「発掘された近江Ⅲ—信長・光秀・秀吉・家康の城—」
7月22日(土)～9月18日(月・祝)

特別陳列 近江の遺跡発掘調査Ⅲ
「蜂屋遺跡
—法隆寺ゆかりの古代寺院—」
〈望楼下〉6月6日(火)～7月20日(木)

9月		8月		7月																
25日(月)	19日(火)	16日(土)	11日(月)	9日(土)	4日(月)	28日(月)	27日(日)	26日(土)	21日(月)	20日(日)	7日(月)	6日(日)	29日(土)	29日(土)	24日(月)	23日(日)	22日(土)	18日(火)	10日(月)	3日(月)
休館日	休館日	企画展関連講座④「家康と永原御殿」 講師：福永清治氏(野洲市教育委員会文化財保護課)〈要予約〉	休館日	企画展関連講座③「光秀と坂本城」 講師：西中久典氏(大津市市民部文化財保護課)〈要予約〉	休館日	休館日	③「浅井氏の権力と小谷城の構造」 講師：北村圭弘氏(滋賀県文化スポーツ部)〈要予約〉	連続講座Ⅰ「京極氏から多賀氏、そして浅井氏へ—近江北部の戦国史—」 ②「多賀氏の権力の位置」 講師：北村圭弘氏(滋賀県文化スポーツ部)〈要予約〉	休館日	子ども考古学教室	休館日	勾玉を作ろう〈要予約〉	29日(土)・30日(日) あれの遺跡は今〈参加無料・当日受付〉 講師：小谷徳彦氏(甲賀市教育委員会歴史文化財課)〈要予約〉	企画展関連講座②「秀吉と水口岡山城」 講師：小谷徳彦氏(甲賀市教育委員会歴史文化財課)〈要予約〉	休館日	連続講座Ⅰ「京極氏から多賀氏、そして浅井氏へ—近江北部の戦国史—」 ②「多賀氏の権力の位置」 講師：北村圭弘氏(滋賀県文化スポーツ部)〈要予約〉	企画展関連講座①「信長と安土城」 講師：木戸雅寿氏(滋賀県)〈要予約〉	休館日	休館日	休館日

博物館の主な催し

あの遺跡は今・Part 30
整理室へようこそ!!
—見て感じる考古学—

遺跡から見つかった出土品を、現地調査の写真パネルと調査員や考古学専攻生による詳しい解説付きで見学いただけるほか、出土品の接合や実測・注記などの調査作業も公開・体験いただけます。出土品や調査スタッフの熟練のワザを、ガラス越しではなくぜひ目の前でご覧ください。

さらに、昨年好評だった古代瓦の模様をあしらったキーホルダーの色塗り体験を、今年も行います(随時)。自由研究のテーマをお探しの方には展示解説シート(受付で無料配布)がオススメです。ヒントが盛りだくさんです。



開催日：7月29日(土)・7月30日(日)
時間：9時～17時
会場：当館回廊展示・整理室
参加費：無料

(キーホルダー・色塗り体験のみ参加費300円が必要)

問合せ先：館内(公財)滋賀県文化財保護協会調査課安土分室
0748(46)4861
(詳細は当協会ホームページに掲載予定)

※博物館関連講座の会場は当館セミナールームです。

※事情により行事内容や日時・講師が変更になることがあります。最新の情報は当館ホームページでご確認ください。

※講座はすべて事前申込制となっております。詳細は、電話でお問い合わせください。なお、当館ホームページおよび講座の広報チラシでも確認できます。

※滋賀県立安土城考古博物館は公益財団法人滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。

おおてみち 第124号
令和5年(2023年)7月1日発行

編集・発行 滋賀県立安土城考古博物館
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678 TEL0748-46-2424
E-mail: gakupei@azuchi-museum.or.jp URL: https://www.azuchi-museum.or.jp